

## 特定調査事項の内容と取組状況について報告します

常任委員会（総務、文教産業、民生病院、建設水道）では、特定調査事項として、自主的にテーマを設定し調査を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、行政視察は行わず、勉強会や文書調査等により調査研究を進めています。

### 総務委員会 市職員の業務におけるICTの活用について

テーマ選定理由等

令和元年度も同テーマを調査項目として、AIやRPAの活用に関する調査研究を実施し、理解を深めてきた。その後、新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延する中で、テレワークの普及や新型コロナウイルス接触確認アプリの開発など、ICTの有用性がさらに注目され、市職員の業務への活用の幅も広がっていくと想定されることから、令和2年度も引き続き調査研究を行うこととした。

取組状況等

本市職員の業務におけるICTの活用について、現状を把握するために令和2年9月に勉強会を開催し、市当局から説明を受けたほか、委員が参加した先進技術に関する視察調査の結果報告などの情報を共有してきた。今後は、テレワークの活用など、他自治体等他自治体等の先進事例を収集するなどして、さらに調査研究を深めていく。



### 文教産業委員会 ICT教育の推進について

テーマ選定理由等

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校が臨時休業となるなど、児童生徒の学習機会の減少が懸念される事態が発生した。今後、このような緊急時においても、ICTを活用することで児童生徒の学びが保障される環境を早急に実現することが必要であることから、ICT教育の推進に向けて、調査研究を行うこととした。

取組状況等

令和2年9月に勉強会を開催し、本市のICT機器の整備状況や対面教育におけるICT機器の活用による効果、家庭におけるオンライン学習に対する認識等について学んだ。また、11月には、周辺市町や先進市町に対し、組織の体制やICT機器の持ち帰りの状況等について、文書によるヒアリングを行い、知識を深めてきた。今後も引き続き調査研究を進めていく。



### 民生病院委員会 高齢者の新しい生活様式の下でのフレイル予防について

テーマ選定理由等

令和元年度は、介護予防を中心とした健康寿命延伸について調査研究を行い、一定の結論に達したが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動の自粛などの影響で、高齢者のフレイルの進行が危惧されることから、「新たな生活様式」の下、活動を展開できないか調査研究を行うこととした。

取組状況等

令和2年9月に勉強会を開催し、フレイル対策事業の現状や課題を確認した。また、11月13日、20日の2日間で、フレイルサポーター養成講座の管内視察を実施し、当局の取組を確認するとともにフレイルサポーターとの意見交換を行った。今後は、他市の取組状況について調査を実施していく。



フレイルサポーター養成講座の様子を視察

### 建設水道委員会 老朽化する水道管の維持管理・更新の手法について

テーマ選定理由等

本市の水道管の一部は既に法定耐用年数を経過している状況にあるほか、管路経年化率は、全国平均よりも高い状況にある。安心・安全な水を持続的に供給していくためにも老朽管への対応は重要であることから、水道管の維持管理・更新の手法について調査研究を行うこととした。

取組状況等

令和2年8月に当局との勉強会を開催し、本市の水道管は全国平均よりも経年化が進んでいることから管路更新事業のさらなる推進が必要であることや、毎年350件程度発生する漏水事故への対応等が課題であることを確認した。今後は、本市の課題解決に向け、先進事例の調査を実施していく。



8月には当局との勉強会を開催